

日本測量協会関西支部

キクチ コンなど 4社を表彰

日本測量協会関西支部(小林和夫支部長)は5日、2024年度業務報告会を大阪市内のホテルで開いた。23年度の事業報告と24年度の事業計画案を承認。積極的な会員活動を通して会員相互間の親睦を図り、測

量技術者の地位向上に努めていくことを確認した。当日は、清水英範会長も出席し、日本測量協会と学会活動と題して講演。清水会長は「明治初期以降のさまざまな経緯から大学に十分な教育・研究体制が整備されずに



今日に至っている。人材育成について大学に多くを頼るわけにはいかない。関連する学協会が力を合わせ一定の役割を果たしていく必要がある」と人材育成に協力、貢献していく姿勢を示した。

引き続き行われた、公共測量品質管理優秀表彰

彰式では、23年度に実施した公共測量成果の検定(基準点測量、地図作成)において、測量成果の品質管理が特に優れていたと認められた測量作業機関4社を表彰した。受賞者は次の通り。

- △優秀賞・基準点▽キクチコンサルタント(京都市北区)▽パスコ関西事業部(大阪市浪速区)
- △優秀賞・地図▽ジオテクノ関西(兵庫県西宮市)▽写測エンジニアリング(大阪市天王寺区)